

育英生論文集の第二集を發行

——横浜善光寺留学僧育英会——

海外に留学僧を派遣して人材の育成をはかり、仏教の振興、世界の平和に貢献しようとして、十二年前に留学僧育英会を設立し、これまでに七十人にのぼる留学僧を海外に派遣または日本への留学生を受け入れてきた善光寺（黒田武志住職＝理事長）は、このほど育英生の第二論文集を發行した。写真。平成三年に第一論文集を發行しており、第二集はその後の第八回生から第十一回生の論文や育英会の佐藤俊明常務理事、東隆眞理事（駒沢女子大学学長）の韓国・タイ訪問記、育英生OBの寄

稿論文、理事長である黒田住職の「十二年の歩み」などを掲載している。

黒田住職は巻頭に「なぜ留学僧育英会をつくったか」を執筆。若き日に日本を托鉢行脚し、苦難の中で「生かされている」ことに氣付いた貴重な体験が人材育成・仏教振興・世界平和の大誓願を促したと述べている。「わたしが若い僧侶を見ると、どうしてもあのころの自分と照らし合わせてしまいます。どんなにづらい体験も、みじめな体験も、すべて修行となり、肥やしとなる。あの時の感動を



多くの人々と共に味わいたい。そんな気持ち
が、わたしに『育英会』をつくらせたのです。」
と。

鶴見大学の高崎直道学長と愛知学院大学の
小出忠孝学長が序文を寄せている。高崎学長
は、この事業を「日本の仏教にとって大いな
る光明」と讃え、小出学長は「代償を求めな
い大慈悲」の精神をそこに見ている。善光寺
所蔵の故・中川一政画伯の書、今年三月に逝
去した伊藤三喜庵画伯の挿し絵、写真家・樋
口英夫氏のアンコールワットの写真が目を楽
しませてくれる。三千部を印刷し、宗門内外
の関係機関や大学などに約二千部を配布した。
編集・印刷は中外日報社。A五判・三一八ペ
ージ、頒布価二千円

論文集発刊に寄せて

——お便りありがとうございました——

庭野 日鏡先生 立正佼成会会長

謹啓 薫風の候、益々ご清祥の御事とお慶び申し上げます。

さて、この度は、横浜善光寺留学僧募集要項並びに論文集をご送付賜り、篤く御礼申し上げます。

国際的視野を持った人材の育成は、當に時代の要請です。すでに十五年前に、このように意義ある育英会を設立された黒田先生の慧眼、心から敬服致しております。一層のご健康とご活躍をお祈り致します。

まずは右、書状を以てお礼のご挨拶を申し上げます。

合 掌

清水谷 孝尚先生 浅草寺貫首

この度は「論文集II」をご恵与下され仏恩のほどまことに厚く御礼申し上げます。御無沙汰のみお許し下さい。日頃のご活躍只々敬仰しております。「対談」の中の「無量無辺の方便があるけれども、人の悩み、苦しみを救い抜く……」のお言葉「肝銘」の極みであります。

齋藤 文夫先生 参議院議員

拝啓 時下緑風の候、いよいよご清栄のことと拝し、大慶に存じ上げます。

さてこの度は、留学僧の論文をご惠贈下され、誠に有難うございました。

黒田先生の仏教を通じて、世界と人類の平和のためにご尽力されるお姿に、心から敬意を表するものであります。

先生のご努力が、やがて、世界中に燎原の火となって、世界を照す日が必ず到来するものと確信いたしております。

末筆乍ら、先生の益々の御活躍とご健勝をご祈念申し上げます。

敬 具

芦辺 謙禅老師 耕雲寺・東京都世田谷区

此の度は大変貴重な留学僧の論文集を御惠送賜りまして、有難く厚く御礼申し上げます。早速順次拝読させて頂いておりますが、大変貴重な体験を通じての論文ばかり、頭の下がる思いで拝読いたしております。それよりも何よりもこの育英会を主宰されておられる御老師様の御体験こそ正に感激いたしました。

人生には御苦勞と御忍耐があつてこそ御発展と御隆昌があると伺っておりますが、御老師こそその御努力が今日の国際的な御立派な大事業が実を結び、多くの人材を輩出させておられることと存じ、心から尊敬の念を禁じ得ません。本当に御苦勞様です。

氣候不順な折柄、御法体くれぐれも御大切に。

合 掌

横尾 太寿先生 横浜市

先般は育英会論文集をお届け下され、厚く御礼申し上げます。留学生個人個人のものとはもとより内容も大変な充実ぶり感激いたしておりますが、偏に御老師のご指導よろしきを得てのこと、と常ながら敬意を表しております。

さて、桐ヶ谷寺様からのご案内で、故前角老師の一周忌がめぐって参りました。月日は水のように流れてまことに早いものでございますね。四十年の昔日を想いうた、寂寞の念深まるばかりであります。是非出席いたし親しく御焼香させて頂きたい所ですが、丁度、院台自坊の開山忌が重なり他出いたさねばなりません。まことに申しわけないことですが、本学（鶴見大学）の宮本学監が出席とのことですので、同行二人の本意を以て御焼香下さること、いさゝか安堵いたしております。

大学も五月末をもって新生本山一泊参禅会が終り、また決算理事会も終え、厳しい経営環境の中で和合敬愛の意を用いて学事進行に邁進いたしております。

右意中をお伝えいたし要用のみ擱筆いたします。

村岡 弘義様 ナリス化粧品社長

平素より当社には色々とお厚情賜わり誠に有難く厚く御礼申し上げます。

先般、留学僧募集要項ならびに育英生論文集を御送付賜わり、確かに拝受致しました。日々人材の育成を通じ仏教の振興に御尽力されて深く感銘を受けております。

どうか方丈様をはじめ皆々様の御活躍と御健康を心よりお祈り申し上げます。

安齋 伸先生 上智大学教授

お元気で御活躍のことお喜び申し上げます。

黒田老師の国際的、国内的 仏教化活動には心から敬意を表せていただきます。

また、今般は貴寺育英会の論文集を御恵送頂き厚く御礼申し上げます。心して拝読させていただきます。

アメリカの民主主義はご承知のように神のものと自由と平等に立脚しておりますが、我が国の民主主義は神仏のものと民主主義とはなっておらず、人間の民主主義の次元にとどまっておりますので、政治上位の宗教法の制定問題で、信教の自由と脅かされており、宗教的倫理を欠いた政財界の混乱と大欲は目を覆うばかりであり、家庭の崩壊、教育の偏向と末期的症状を示しております。

このような状況で方丈の活躍は頼もしき限りで伝統宗教教団も方丈を見習ってほしいと願っております。

今後の御活躍を期待しております。

大野 栄人先生 天寧寺・愛知県名古屋市

此の度は『横浜善光寺留学僧育英会論文集』第二号をお送り下さいまして、厚く御礼を申し

上げます。

延べ六十八件に育英金を支給され、私方の愛知学院大学もお世話になっておりまして心より御礼申し上げます。

一御寺院でよくこれだけの善行ができるものと、ただただ頭の下る思いがいたします。円高で日本へ留学してくる学生たちは、経済的に困っております。留学生にとって善光寺様は、まさしく仏の慈悲そのものでございます。私も困った人には援助しておりますが、全ての人にと
いうわけにはゆきません。

私もやつと任職になりましたので、晋山式を終えたら、宗教法人の社会福祉事業として、留
学生のための専用の住居を大学の近くに建設したいと考えています。

これから暑さに向って参りますので、どうか御身御自愛下さいませよう切にお祈りいたして
おります。

合掌

林 博明先生 東京都葛飾区

『横浜善光寺留学僧育英会』の論文集を御恵贈賜りありがとうございます。貴重な研究員
の論文を拝読してきますと、方丈様の情熱と意気が感じられます。法燈を継続してくれること
を信じています。

お釈迦さまの教えを人々が素直に聞き入れてくだされましたら素晴らしいのに、人間は風
土・文化の相違でむずかしいが、一步一步布教することだと思ふ。今回は対談を興味深く拝読

しました。

時節柄、お身体に御自愛して下さることと、更に育英会の益々の御発展を祈願致します。

久保田展弘様 千葉県船橋市

この度は『横浜善光寺留学僧育英会』論文集第二号、ご恵与賜わりましてまことにありがとうございます。うございます。

先生の若き日のご体験、改めて感慨をもって拝読いたしました。

「生かされていることに気づく」そして「どんな体験も修行である」は、私自身につきつけてかみしめるお言葉です。また、留学僧の方々ならではの、さまざまなお体験も心ひかれて読ませていただいております。どうぞ今後ともご教導賜わりますようよろしくお願い申し上げます。先生のご健康と一層のご活躍をお祈り申し上げます。

松岡 睦雄様 山口県柳井市

先日は素晴らしい留學生の論文集を御恵贈頂き、誠に有難うございました。

檀家二千五百を擁する大寺で、檀務、寺務も想像以上に御多忙、煩雑と思われませんが、それを克服されて、留学僧育英会の偉業、そして次々に素晴らしい本を出版され、そのための長文の執筆、編集、監修等々、まさに超人的な激務と思われませんが、只管に尊い道を歩まれておられるお姿に唯々頭の下る想いでございます。

昨年来、オウム真理教の事件が世間の耳目を集め、同時に既成宗教に対する信頼、期待が大きく揺れているとき、黒田老師を始めとする、真の宗教家が蒔かれた求道精神の種子が芽生え、それをたゆみなく育てられる御努力が実り、芽生えた苗が確実にスクスクと育っている様が見受けられ、日本仏教未だ亡びずの想いを強く感じ居る次第でございます。

今後、も激務のため、健康を損なわれることの無きよう呉々も御自愛下され、益々御健勝にて聖務に御精励下さるよう、心よりお祈り致します。

波多野牧通様 神奈川県茅ヶ崎市

一昨日、五月十五日に育英会論文集第二巻拝受致しました。何時も心にかけていただき深謝致しております。

手に取りまして、五月十五日は、確か、尊敬致しておりました前角御老師遷化されて丁度一年目ではないかと存じ、奇しき御法縁とつくづく感慨にふけた次第です。

本年二月頃、ロスアンゼルスの徹玄老師のグリーンディングカードをいただき、故前角老師の遺影がございましたので、お写真を机上に飾りご老師をしのんでおります。

永平寺の『傘松』に本年正月号から、東京北区昌林寺東堂の郡司博道ご老師が、小生宅の家系図を参照され、波多野家七代考を論述されました。

郡司先生は、これ亦奇しき縁で小生の小学校の先輩であり且つ、私の大叔父の菩提寺でもありましたので、ご挨拶にあがりましたら、三年ほど前の私の『傘松』誌上の文をお読みいただ

いており、それ以来、親しくさせていただいております。そして先生の念願である道元禅師のご研究に及ばずながらお手伝いをしており、『傘松』誌上にふれられておりますので、ご笑覧下さい。

論文集を手にして、黒田様にお会いしたように感じて、長々と書いてしまいました。

渡辺 照夫様 神奈川県

『横浜善光寺留学僧育英会』論文集を恵送賜わり有難くお礼を申し上げます。まだまだ残頁の読後感ではありますが、方丈様の使命感、留学僧の学究、情熱に心打たれるものがございませぬ。

今後のご継続、衷心より念じて、お礼のご挨拶と致します。

佐藤 幸恵様 宮城県仙台市

先日は論文集お送りいただきましてありがとうございます。

日々の活動が実を結び、形となってあらわれる喜びはひとしおのことと我が身も励まされる思いで読ませていただきました。ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

田中 清高・かほ里様 神奈川県藤沢市

この度は素晴らしい論文集を御送り下さいましてありがとうございます。

始めの方丈様の育英会をつくられるにいたるまでのお話しを書かれた文を読んで、とても感動いたしました。本当に私たちはほとけ様に「生かされている」のであり、「どんな体験も修行」なのであると心にしみいる思いがいたしました。

また育英生の方々の燃えるような熱意とひたむきな御努力を論文を通して強く感じる事ができました。お一人お一人がほとけ様の御心を大切に御自分ができる事を一生懸命になさっていらして素晴らしいと思いました。しかし御苦勞も多いのではと、呉々もおからだを大切になさってほしいと祈りました。

ありがたい御本を本当にありがとうございました。

大濱 正様 万葉洞・東京都中央区

此度は善光寺留学僧育英会論文集を惠送有難うございます。

十二周年、本の中身にも増して大変なご苦勞の積み重ねを心から思います。ゆっくり拝読させて頂きます。

三喜庵先生の仏画のさし絵と中川先生の書と拝見しながら画の素晴らしさと禅僧の墨蹟のよな感じを受け、此の文集にとってもマッチしていて良かったと思います。三喜庵先生が亡くなってお淋しいことと思います。

季節の変わり目どうぞ自愛下さいませ。お礼までに。

藤田 一照様 アメリカ合衆国

「論文集」を送っていただきありがとうございました。多彩な人材が育英会に集って来ていることをあらためて認識しました。今後とも一層発展充実していきますように祈念しております。こちらはお陰様で皆息災にしております。新緑の美しいさわやかな季節を迎えました。前角老師の一周忌法要無事済まされたことと想像しております。最近、徹玄グラスマン師が禅の本を出版され好評のようです。近いうちに読もうと机の上に置いてあります。どうぞお元氣でお過ごし下さい。

合掌

